

ICカード乗車券

icscda (イクスカ) の

ポイントサービスについて



icscda

1 ポイントサービスの概要



ICカード乗車券 **icsca**（イクスカ）では、地下鉄やバスの一層の利用促進を図るため、地下鉄・バスの利用回数や金額に応じてポイントが貯まるポイントサービスを実施します。

(1) ポイント (※) の種類

ポイント

基本ポイント

地下鉄やバスに**icsca**で**乗車すると**貯まるポイント

乗継ポイント

地下鉄とバスとを**icsca**で**乗り継ぐと**貯まるポイント

※) **icsca**で運賃を支払った場合が対象です。

定期券の有効区間内を乗車した場合や敬老乗車証、ふれあい乗車証での乗車はポイントの対象とはなりません。

(2) ポイントサービスの流れ

地下鉄・バスに
乗車し、**icsca**で
運賃を支払う

毎月の利用回数
・金額に応じて
ポイントが貯まる

貯まったポイントを
icscaに入金（ポイント
チャージ）する

2 基本ポイントとは



➡ 地下鉄やバスに乗車し、**icsca**で運賃を支払うと貯まるポイントです。

ポイント数の計算方法

1回ごとの運賃に、地下鉄・市バス・宮城交通バスのそれぞれの乗車回数に応じたポイント率を乗じて計算します。

ポイント数 = 1乗車ごとの運賃 × 乗車回数に応じたポイント率 (%)

ポイント率

地下鉄・市バス・宮城交通バスそれぞれの乗車が、その月（毎月1日から末日まで）の何回目かによって決まります。

※回数は**icsca**のカードごとにカウントします。
※複数の**icsca**での乗車回数を合算することはできません。

地下鉄・市バスのポイント率

当月の乗車回数	ポイント率
1回目～10回目まで	5%
11回目～20回目まで	9%
21回目～30回目まで	13%
31回目～40回目まで	17%
41回目～50回目まで	21%
51回目以降	25%

- ※ 次の場合はポイント計算の対象外です。
- ✓ 定期券の有効区間内を乗車した場合
 - ✓ るーぷる仙台、コボスタ宮城シャトルバスに乗車した場合
 - ✓ JR線、仙台空港アクセス鉄道に乗車した場合
 - ✓ 地下鉄の券売機で切符を購入した場合
 - ✓ バス降車時に同乗者分の運賃を精算した場合など

3 乗継ポイントとは



➡ 地下鉄とバス（市バス又は宮城交通バス）を **icsca** で乗り継ぐと、基本ポイントに加えて貯まるポイントです

適用条件とポイント数

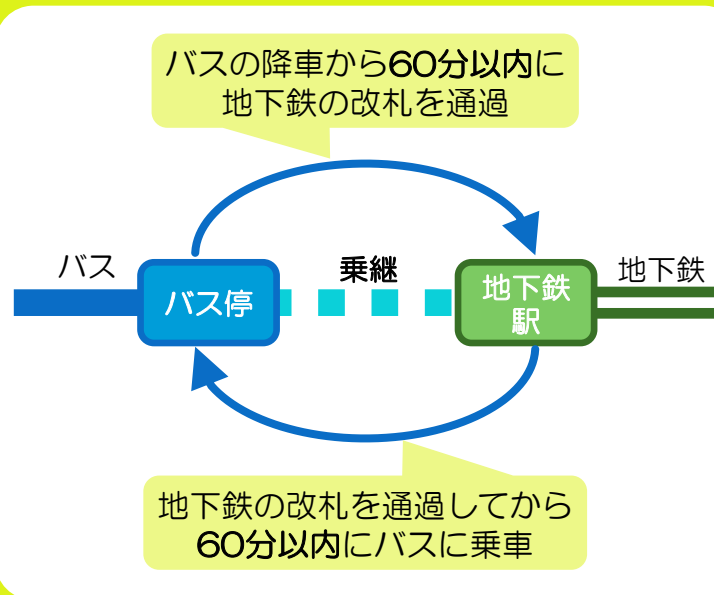
地下鉄と市バス、又は地下鉄と宮城交通バスを **60分以内**（※1）に乗り継ぐと、2回の乗車を1組として **30ポイント**（※2）が貯まります。

➡ 全ての地下鉄駅での乗継ぎが対象です！

※1）地下鉄は自動改札に**icsca**をタッチした時間で、バスは乗降口の読み取り部に**icsca**をタッチした時間で判定します。

※2）大人割引・小児は15ポイント、小児割引は7ポイントになります。

ポイントの対象となる乗継（例）



乗継ポイントとして
30ポイントが貯まります（※）

※）地下鉄・バスのどちらも基本ポイントの対象となる乗車に限ります。

4 ポイントの貯まり方（1）



【例1】地下鉄300円区間を7月中に42回（週5日程度）利用した場合

乗車回数	icscaで支払った 運賃の合計	1回あたりの ポイント数（※）	ポイント数の合計
1～10回目	$300 \times 10 = 3,000$ 円	$300 \times 5\% = 15$ ポイント	$15 \times 10 = 150$ ポイント
11～20回目	$300 \times 10 = 3,000$ 円	$300 \times 9\% = 27$ ポイント	$27 \times 10 = 270$ ポイント
21～30回目	$300 \times 10 = 3,000$ 円	$300 \times 13\% = 39$ ポイント	$39 \times 10 = 390$ ポイント
31～40回目	$300 \times 10 = 3,000$ 円	$300 \times 17\% = 51$ ポイント	$51 \times 10 = 510$ ポイント
41～42回目	$300 \times 2 = 600$ 円	$300 \times 21\% = 63$ ポイント	$63 \times 2 = 126$ ポイント
	累計 12,600円		累計 1,446ポイント

※) 1ポイント未満の端数が出た場合は切り捨てて計算します



7月分の利用で貯まった1,446ポイントを、8月（翌月）10日以降にicscaに入金（ポイントチャージ）して地下鉄等の乗車に利用すると、それに対してまたポイントが貯まります！

8月以降も7月と同様の頻度で地下鉄300円区間をicscaで乗車すると仮定した場合、7月分の運賃合計額に対して貯まるポイント数（累計）は最終的に1,633ポイントになります。（⇒7月分の運賃の合計12,600円に対するポイントの割合は13.0%）

4 ポイントの貯まり方（2）



【参考】貯まったポイントをicscaに入金（ポイントチャージ）し、翌月以降の運賃として使う場合のポイントの貯まり方

（参考例）地下鉄300円区間を毎月同様の頻度で乗車した場合

1ヶ月あたりの乗車回数 （1週間あたりの 想定乗車頻度 ※1）	icscaで支払った 1ヶ月あたりの 運賃（累計）	1ヶ月あたりの 運賃（累計）に対して 最終的に貯まる ポイント数（※2）	運賃（累計）に 対する ポイントの割合
8回（週1日程度）	$300 \times 8 = 2,400$ 円	126	5.3%
16回（週2日程度）	$300 \times 16 = 4,800$ 円	333	6.9%
26回（週3日程度）	$300 \times 26 = 7,800$ 円	712	9.1%
34回（週4日程度）	$300 \times 34 = 10,200$ 円	1,123	11.0%
42回（週5日程度）	$300 \times 42 = 12,600$ 円	1,633	13.0%
52回（週6日程度）	$300 \times 52 = 15,600$ 円	2,426	15.6%
60回（毎日）	$300 \times 60 = 18,000$ 円	3,175	17.6%

※1）1日に往復（2回）利用した場合の想定頻度です。

※2）貯まったポイントは入金（ポイントチャージ）し、さらに必要に応じて現金を入金（チャージ）しながらicscaで地下鉄の運賃を支払うと仮定した場合に、1ヶ月あたりの運賃（累計）に対して最終的に貯まるポイント数（1ポイント未満の端数が出た場合は切り捨て）です。1月あたりの乗車頻度が異なると貯まるポイント数も変わります。

4 ポイントの貯まり方（3）



【例2】バスと地下鉄とを乗り継いで利用した場合

乗車 月日	バス（基本ポイント）				地下鉄（基本ポイント）				乗継 ポイント	
	運賃	当月での 乗車回数	ポイント 率	1乗車あたり のポイント数 （※1）	運賃	当月での 乗車回数	ポイント 率	1乗車あたり のポイント数 （※1）		
⋮										
① 7/18	180	25回目	13%	$180 \times 13\% \Rightarrow 23$ ポイント	—	—	—	—	30 ポイント	※2
② 7/18	—	—	—	—	300	13回目	9%	$300 \times 9\% \Rightarrow 27$ ポイント		
③ 7/18	250	26回目	13%	$250 \times 13\% \Rightarrow 32$ ポイント	—	—	—	—	—	※3
⋮										



- ※1) 1ポイント未満の端数が出た場合は切り捨てて計算します
- ※2) バスの降車から地下鉄駅の改札まで**60分以内**の場合
- ※3) 乗継ポイントは、2回の乗車（①→②）を1組としてポイントの対象としますので、②→③の乗り継ぎは60分以内であっても対象になりません。

①～③の乗車によって貯まるポイント数は
基本ポイント（23+27+32）+ 乗継ポイント（30）=計112ポイント

5 ポイントの使い方



- 貯まったポイントは、地下鉄各駅の券売機や各乗車券発売所などで1ポイント=1円として **icsca** に入金（ポイントチャージ）すると、地下鉄・バス・JR等の運賃の支払いに使えます。


※ 地下鉄・バス乗車時に使ったものとは別の**icsca**にポイントを入金（ポイントチャージ）することはできません。

- ポイントの入金（ポイントチャージ）は、地下鉄又はバスに乗車した翌月の10日から翌年の同月末日まで行うことができます。

例）7月乗車分のポイントは、8月10日から翌年8月31日まで入金（ポイントチャージ）できます。

- **icsca**に入金（ポイントチャージ）した後のポイントは、無期限で運賃として使えます。

※期限までに入金（ポイントチャージ）しなかった場合、貯まったポイントは失効します。



チャージしたポイントを地下鉄やバスの運賃の支払いに使うと、その支払いに対してまたポイントが貯まるので大変お得です。

6 ポイントサービスのスケジュール

